「やさしい計算理論」正誤表（2026 年 2 月 2 日）

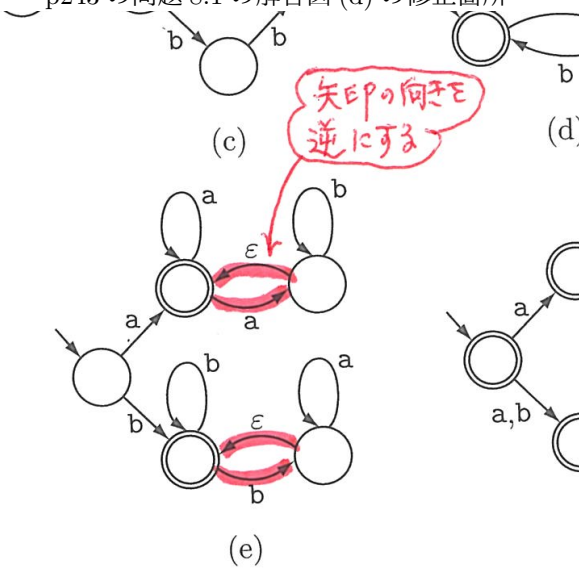
2 刷の正誤表

頁	場所	誤	正
p.47	例 4.7　1 行目	命題 $P(n)$ で	命題 $P(n)$ は
p.47	例 4.7　1 行目	表すものとして，	表すものとしたうえで，
p.76	図 8.3 の左図の一番右の円内	p_3	p_2
p.163	上から 7 行目	$w = a_0 a_1 a_{m-1}$	$w = a_0 a_1 \cdots a_{m-1}$
p.171	例 20.2　2 行目	$\{\mathtt{a}, \mathtt{b}, S, \$\}$	$\{S\}$
p.173	下から 10 行目	プッシュされた記号が入っていたマスとその記号が初めてポップされたときのマスの対を**プッシュ・ポップペア**と呼び，点線で結んでいる．	図 21.2 の点線で結ばれた入力記号のペアを**プッシュ・ポップペア**と呼ぶ．たとえば，(と) はそのひとつの例である．この例のように，(をプッシュしたときの入力記号 (と，その記号をポップしたときの入力記号) のペアとなっている．
p.174	図 21.1	C（2 箇所）	(
p.174	図 21.2	灰色のボックスの全ての C	(
p.174	図 21.2	白色のボックスの全ての C	)
p.220	上から 3 行目	*halt* で，	*halt* と表され，
p.220	上から 4 行目	*loop* となっている．	*loop* と表されている．
p.252	問題 12.3 の解答の最後	受理されるので，矛盾．	受理されることになり，矛盾．
p.267	**場合 2** の 4 行目	$\xrightarrow[\text{emp}]{w'} r$，	$p \xrightarrow[\text{emp}]{w'} r$，

p.269	問題 24.3 の解答	（全体を差し替える）	$u_k \cdots u_1 \in \{\mathtt{1}, \ldots, \mathtt{b}\}^k$ の系列の中で b 以外の値の最小桁を i 桁とする．すなわち， $u_i \neq \mathtt{b}, \quad u_{i-1} = \cdots = u_1 = \mathtt{b}.$ このとき， $f_{next}(u_k \cdots u_1)$ $= u_k \cdots u_{i+1}(u_i + 1)\mathtt{1} \cdots \mathtt{1}$ と定義する．
p.279	索引第 2 列	プッシュダウンオートマトン 159	プッシュダ ウ ン オ ー ト マ ト ン 159,162

3 刷の正誤表

頁	場所	誤	正
p.70	上から 2 行目	$\delta'(q, \varepsilon) = \varepsilon$	$\delta'(q, \varepsilon) = q$
p.86	上から 14 行目	$(Q, \Sigma, \delta_M, q_0, F_M)$	$(Q, \Sigma, \delta, q_0, F)$
p.127	問題 14.3 1 行目	$(\{S, T, U\},$	$(\{S, T, U, X\},$
p.164	上から 1 行目	$b \in \Sigma_\varepsilon$	$b \in \Gamma_\varepsilon$
p.180	問題 21.3 の 1 行目	abbab$\cdots$	abbaab$\cdots$（a を追加）
p.186	図 22.5		状態 q_1 の開始状態の矢印を削除
p.213	図 25.7		C のボックスの最後に 「r_i を □ で囲む」を挿入
p.215	図 25.10 の下の行	$\vdash \boxed{1}\boxed{0}\boxed{1}\mathrm{X}\cdots$	$\vdash \boxed{1}\boxed{1}\mathrm{S}\,\mathrm{X}\cdots$
p.227	下から 5 行目	$v_{i_1} v_{i_2} \cdots u_{i_j}$	$v_{i_1} v_{i_2} \cdots v_{i_j}$
p.243	問題 8.1 の解答の図 (e)		表の下を参照
p.247	問題 9.5 の解答 1 行目	記号が a である系列	記号が 1 である系列
p.255	問題 14.3(2) の解答 3 行目	$\{S, T, U\}$	$\{S, T, U, X\}$

p.266	問題 21.4 の解答 「場合 1」の最後の行	$aw'a(=w)$.	$aw'a'(=w)$.
p.267	問題 22.2 の解答の表	$q_1 \to q_3 \to q_{\mathrm{A}}$	$q_3 \to q_{\mathrm{A}}$
p.268	問題 23.2 の解答 1 行目	ステージ **1** とステージ **3** の〜〜以降	M_1 による M_3 のシミュレーションの動作から明らかなように，M_3 の同じ状態 q に対して，M_1 ではヘッドを右に移動する状態 q_r と，左に移動する状態 q_l とを区別する必要があるからである．

p243 の問題 8.1 の解答図 (d) の修正箇所